



Mastercard Central Travel Solution

出張旅費の精算を一元管理できるソリューション

* 米国 Global Finance 誌が選ぶ「Best Corporate Card and Expense Services Provider」として、2007年、2008年と2年連続受賞



Mastercard Central Travel Solution (CTS)

とは、ご指定の旅行代理店における出張関連費用の一括精算ソリューションです。現在、出張費の支払いに多くの個別カードや請求書精算を使用している企業にとっての課題である照合・精算・支払いといった煩雑な作業から開放され、徹底的に管理業務の量、請求書、支払件数を減らし、旅行代理店との取引を大幅に簡素化する、包括的なソリューションとしてお役立ていただけます。

CTSのアカウントは旅行代理店から請求される航空券やレンタカー、その他の経費の支払いに利用できます。

Mastercard CTS (旅行代金一括精算)のメリット：

- ▶ 経費管理強化
- ▶ コスト削減
- ▶ 効率化向上
- ▶ 高い柔軟性
- ▶ 従業員の負荷軽減
- ▶ 請求のオプション
- ▶ 優れたレポート

▶▶ 支払いの一本化

Mastercard CTS は、旅行代理店との支払いに請求書や従業員のコーポレート・カードでの支払いに代わり、旅行代理店固有のカードアカウントを用いて精算されます。企業、代理店、そして出張者のすべてに Mastercard CTS のベネフィットを享受いただけます。

支払いの集中化/統合化による、企業メリット：

- ▶ より優れた支出管理と優れたレポートを通じての出張規約遵守
- ▶ 全ての出張関連支出が一本化され、月次の利用明細書による一回の支払いで済むため、キャッシュフローが改善
- ▶ 社員立替や前払金の撤廃
- ▶ サプライヤーとの割引価格交渉をスムーズにし経費削減や価格見直しの機会を明確化
- ▶ 出張・接待経費の照合と経理処理のオートメーション化
- ▶ 個人用カードや個別支払いカードの利用額の軽減や支払責任の低減
- ▶ コーポレートカード支給対象者の絞込み

支払いの集中化による、旅行代理店メリット：

- ▶ 顧客企業ごとの売掛金管理から開放され、入金の手続きによるキャッシュフローの改善、資金調達に掛かるコストや手元現金の準備も不要
- ▶ カード決済スキーム上、全ての売上は保証され、企業と信管理も不要となるため、リスクが軽減
- ▶ 個別のカード売上処理に伴う労力を極力減らせると共に、予約照合や請求条件の調整、その後の請求業務や入金確認といった一連の時間と処理を軽減し業務効率アップ

用語説明

Smart Data Solution – インターネットを基本とした精算およびレポートツール

GDR (Global Data Repository) – カード利用データファイルをユーザー企業のERPもしくは精算システムへ送出する、Mastercardが管理する、データウェアハウス

Travel Data Services – 提携加盟店から出張情報の詳細データを受け、レポートやデータファイルでユーザー企業へ還元するサービス

貴社のお出張・交際費の管理手法をベンチマークできます

下記の Mastercard Optimizer for Travel and Entertainment サイトでは自社の診断結果をご覧いただけます。
<http://jp.mastercardoptimizer.com>

可視化：

一つのカードアカウントで多数の出張者を管理できる一方、管理者としては全ての利用が適正であるかを判断する必要があります。カード利用データに追加されるエンハンスド（補足）データによって、そうした判断を容易に行えます。さらにそれらデータを経理処理科目に一致させる事も可能となり、結果として出張と企業の規定との遵守確認にも効果的です。

ユーザー・リファレンス内のコストセンターもしくは従業員IDによって、経費は個々の費目に割り当てられ、G/L（総勘定元帳）アプリケーションに自動的に取込まれますので、出張経費をどの予算に割り当てるかの判断簡単に行えます。

Mastercard CTS は航空券といった出張前に支払う多額な経費に利用し、個別に発行されるコーポレートカードは出張先における支払いをカバーします。これら2つの Mastercard プロダクトは経費レポートにシームレスに統合されます。

レポートイング：

Mastercard Smart Data は企業規模やレポート要件の内容にとらわれず、顧客のニーズにお答えできるウェブベースのレポートイングソリューションです。

Mastercard Smart Data を通して、CTS プログラムの、詳細かつカスタマイズ可能な幅広い情報をデイリー、ウィークリー、又はマンスリーで素早く準備する事が可能です。またオプションとして、カスタマイズされたエクスポートを Excel や Access または CSV、HTML、XML のようなテキスト形式でも抽出する事ができます。さらには、より高度な会計システムとのデータ連携を目的に、経費精算・報告プラットフォームや ERP システムに統合する事ができます。

エンハンスド（補足）データ

Mastercard CTS プログラムの中心となる要素は、従来のカード利用データに追加して提供されるエンハンスド（補足）データです。

このエンハンスドデータには数多くの情報が含まれます：

- ▶ チケット情報 – 搭乗者名、発券日、旅行代理店コード、チケット番号、キャリア、運賃料金総額、手数料及び税金など
- ▶ 旅程情報 – 一区間ごとの旅程、クーポン番号、サービスクラス、出発地と到着地、料金ベースのコード、フライト便名、出発時間、到着時間
- ▶ 請求情報を提供する顧客参照フィールド（例 プロジェクトコード、コストセンター、社員IDなど）

エンハンスドデータの3つの目的：

- ▶ 精算照合と出張規定コンプライアンス
- ▶ 経理プロセス・サポート
- ▶ プログラム・マネジメント



アカウント #	発券日	出発地	目的地	運賃	税金	合計
2719	12/18/2008	PHOENIX, AZ USA (PHX)	PHOENIX, AZ USA (PHX)	0.00	0.00	0.00
2720	12/18/2008	PHOENIX, AZ USA (PHX)	SANJOSE, CA USA (SJC)	0.00	0.00	0.00
2721	12/18/2008	SANJOSE, CA USA (SJC)	PHOENIX, AZ USA (PHX)	0.00	0.00	0.00
2722	12/18/2008	PHOENIX, AZ USA (PHX)	PHOENIX, AZ USA (PHX)	0.00	0.00	0.00

カスタマイズが可能：

抽出されたデータを簡単かつ効率的に統合：

企業のデータウェアハウスや会計システムへ必要なタイミングで簡単に情報を統合する事や、データ保存の目的やより詳細な分析の為に、他のアプリケーションへ全データを移管する事ができます。また過去36ヶ月のデータが保存されており、オンラインで即座に確認もできます。



時刻 TIME	変更時刻 WILL DEP.	行先/経由地 TO/ VIA
18:00		HO CHI MINH
18:00		HO CHI MINH
18:10		BEIJING
18:15		HONG KONG
18:20		HONG KONG
18:25		TAIPEI
18:25		GUANGZHOU
18:25		MANILA
18:30		NAGOYA
18:30		AUCKLAND/CHRISTCH
18:35		NEW YORK
18:40		NEW YORK
18:40		SHANGHAI
18:45		BANGKOK

さらなるメリット

複数の社員の出張経費を一つのアカウントで支払うという便利さに加えて、Mastercard CTS は、企業やその社員が、弊社のコーポレートカード・プロダクトにおいて受けられる、カード利用のメリットのほとんどを提供します。また、出張者はプロテクションサービスや保険など、個々のニーズに合わせてカスタマイズされたトラベル・アシスタンス・プログラムのメリットを享受できます。

Mastercard CTS は、出張経費の支払い、計上、照合などの簡素化にお役に立つ優れたソリューションで、し、貴社のコスト削減及び、企業収益向上に貢献いたします。

詳しいMastercard CTS のお問合せは右記まで ask@mastercard.com

